

消費者庁からのヒアリングについて

【ヒアリングしたい論点】

1. 民事ルールと行政規制の役割分担・連携
 - ・消費者法分野における民事ルールと行政規制の役割分担をどう考えるか。
 - ・民事ルールと行政規制の関係性は民事ルールの規定ぶりに影響を与えるか。
 - ・適格消費者団体による差止請求と行政による行政処分との関係をどう考えるか。

2. 適格消費者団体の役割の強化
 - ・差止請求と行政処分との関係を踏まえて、適格消費者団体による差止請求対象の拡張（通信販売の広告表示義務違反、意に反する申込の禁止、過去の不当表示に対する対応）、訴訟上の制度的対応（立証の負担軽減等）についてどう考えるか。

3. 事業者団体の役割（自主規制の在り方）の強化
 - ・事業者団体による自主規制を活用することについてどう考えるか。
 - ・事業者団体が自主規制により、具体的な行動指針等を策定することで、抽象的な法律の規定の解釈を明確化することについてどう考えるか。

4. コンプライアンス体制・消費者志向経営の普及に向けた方策
 - ・苦情が多い取引形態の事業者について法令遵守に向けた体制整備義務や苦情処理結果の保存義務などを設けることができないか。
 - ・平成 28 年に景品表示法に課徴金制度が導入されたことによる効果と課題は何か。
 - ・連邦量刑ガイドラインのような規定を活用し、行政処分を柔軟に執行することについてどう考えるか。（例えば、一定の要件で課徴金を増減させる制度等）

以上